

学習指導要領の「内容」の(2)アの「人類が出現し、やがて世界の古代文明が生まれたこと」に示す内容を学習指導要領に示していない内容として扱っており、不適切である。

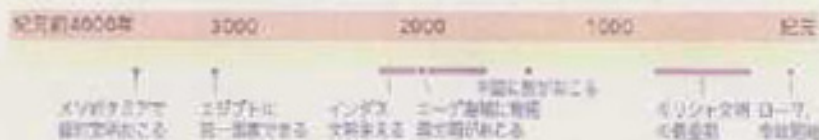
2番 ギリシャ文明の推移及び市民の性格について誤解するおそれのある表現である。

(関連修正) (指演番号2の修正に伴い、ローマ文明の場所を示すように修正する。)

発展学習 1

～世界の文明

1番



中国文明で学習したように、都市のおこりと金属器や文字の使用は、文明のはじまりを示す重要なしるしです。そして文明のはじまりは、保存できる作物の栽培(農業)と深くかかわり合っていました。しかし、これはアジア・アフリカの一部の地域でおこったできごとであり、これ以外の地域では、その風土や農業の仕方に合わせた独自の文明がみられました。



① くさび形文字
ぬれた粘土板に鋭い筆を押しつけたり、石に刻みつけたりしました。



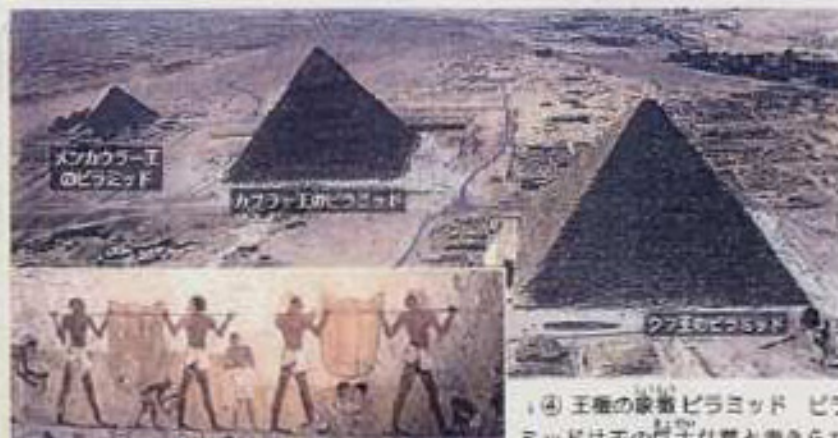
② メソポタミアの神像

③ 戦車を用いた戦い
土地が平穏なメソポタミアでは、戦いにおいて戦車が重要な兵器となりました。



メソポタミア文明

紀元前3500年ごろ、ティグリス・ユーフラテス川流域のメソポタミアに生まれた文明です。多神教の神々をまつる神廟を中心に、都市国家が隆盛し、その後いくつもの王国がめまぐるしく興亡しました。戦いを再利に進めるため、戦術の改良が進み、世界で最初に鉄製の武器が用いられました。



④ 古代エジプトの農業

⑤ 王権の象徴ピラミッド
ピラミッドは王の巨大な墓と考えられています。クフ王のものが最大で、10万人の労働者が20年かけてつくりあげたといわれています。

⑥ 古代エジプトの文字

エジプト文明

紀元前3100年ごろ、エジプトのナイル川流域に生まれた文明です。神の化身とみなされた、強い権力をもつ王が、国家を統一して支配しました。ナイル川の定期的なはんらんによって運ばれる肥えた土が、農業に豊かなみのりをもたらし、王権をささえました。

2番

⑦ おもな栽培作物の起源(栽培植物と農耕の起源)ほか

どのような場所で農業が行われていたのかな。



インダス文明

紀元前2300年ごろ、インダス川流域に生まれた文明です。都市は、計画にもとづいて建設され、上下水道や公共トイレなどの公共施設がととのっていました。この文明では、支配者の権力を示すような神像や空図は見つかっていません。



⑧ インダス文字
人物や動物などの絵で表された文字です。この文字はまだ解読されていません。



⑨ モヘンジョ・ダロ インダス文明の中心都市であったと推定される都市です。

ギリシャ文明

エジプトや西アジアの文明の影響を受け、紀元前2000年ごろエーゲ海に大きな権力をもつ王が現れました。その後、文明の中心はギリシャ本土に移り、王ではなく市民が政治を行う都市国家(ポリス)が生まれました。市民は、都市を守る戦士であり、戦いの義務をたすことにより、政治に参加する権利と自由をあたえられました。



⑩ アテネの神像
ポリスには、小高い丘(アクロポリス)の上に、都市の守護神をまつる神廟が建ちました。

⑪ ミロのビーナス
(フランスルーブル美術館)
ギリシャでは、神と人間は同じ者であるという考えから、神と人間の像を中心に彫刻がさかんになりました。



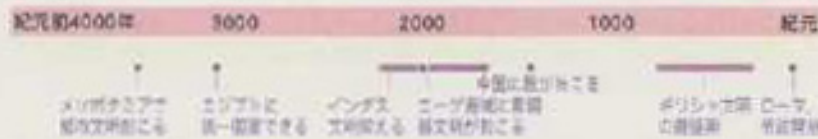
⑫ 戦うポリスの市民たち

⑬ アルファベット
西アジアのフェニキア人が言語だけでなく、文字をつくり、その後ギリシャ人が増幅をつけ加えて、24音のアルファベットにしました。



世界史を
深めよう 1

～世界の
文明



中国文明で学習したように、都市のおこりと金属器や文字の使用は、文明のはじまりを示す重要なしるしです。そして文明のはじまりは、保存できる作物の栽培(農業)と深くかかわり合っていました。しかし、これはアジア・アフリカの一部の地域でおこったできごとであり、これ以外の地域では、その風土や農業の仕方に合わせた独自の文明がみられました。

(1番の指摘事項により修正)



かき 人が
つづいたなら
つづき

くさび形文字
ぬれた粘土板に線い
をおしつけたり、石に
刻みつけたりしました。



① メソポタミアの神殿

③ 戦車を用いた戦い
土物が発見されたメソポタミア
では、戦いにおいて戦車は
重要な兵器となりました。

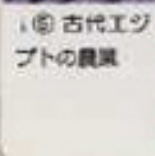


メソポタミア文明

紀元前3500年ごろ、ティグリス・ユーフラテス川流域のメソポタミアに生まれた文明です。多神教の神々をまつる神殿を中心に、都市国家が誕生し、その後いくつもの王国がめまぐるしく興亡しました。戦いを有利に進めるため、戦術の開発が進み、世界で最初に鉄製の武器が用いられました。



④ 古代エジプトの農業



④ 王権の象徴 ピラミッド
ピラミッドは王の巨大な墓と考えられて
います。クフ王のものが最大で、
10万人の労働者が20年かけてつく
りあげたといわれています。

⑤ 古代エジプトの文字

エジプト文明

紀元前3100年ごろ、エジプトのナイル川流域に生まれた文明です。神の化身とみなされた、強い権力をもつ王が、国家を統一して支配しました。ナイル川の定期的なはんらんによって運ばれる肥沃な土が、農業に豊かなみりをもたらし、王権をささえました。

(2番の指摘事項により修正)

① おもな農産作物の起源 (栽培植物と農耕の起源)はか)

どのような場所で農耕が行われていたのかな。



インダス文明

紀元前2300年ごろ、インダス川流域に生まれた文明です。都市は、計画にもとづいて建設され、上下水道や公共トイレなどの公共施設がととのっていました。この文明では、支配者の権力を示すような神殿や宮殿は見つかっていません。



① インダス文字
人物や動物などの
絵で表された文字で
す。この文字はまだ
解読されていません。



② モヘンジョ=ダロ インダス文明の中心都市であったと推測される都市です。

ギリシャ・ローマ文明

ギリシャでは、紀元前8世紀ごろから多くの都市国家(ポリス)が生まれました。そのなかのアテネでは、紀元前5世紀にペルシャの侵入を避けて、成人男子の市民による民主政治が行われました。紀元前1世紀に地中海一帯を領土としたローマも、もとはイタリア半島の都市国家でした。ギリシャ・ローマの発展は、市民による戦士団に支えられていました。



③ アルファベット
西アジアのフェニキア人が子音
だけからなる表音文字をつ
くり、その後ギリシャ人が
母音をつけ加えて、24字の
アルファベットにしました。

フェニキア文字	𐤀	𐤁	𐤂
ギリシャ文字	Α	Β	Γ
ラテン文字 (ローマ字)	A	B	C



④ 戦うポリスの市民たち

